

名水クラブレポート

☆☆第568回**12月忘年例会中止**のお知らせ☆☆

12月16日(水)18時の例会は**中止**します。



新型コロナウイルス感染拡大により、12月忘年例会は中止とさせていただきます。

感染状況を踏まえ、新年、改めて夜間例会を開催する予定でございますので、引き続きご支援ご厚情を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

年末ご多忙のりではございますが、ご自愛くださいますようお願い申し上げます。

◎第567回11月例会報告

日時： 11月18日(水) 8:30~9:30
場所： ホテル名古屋ガーデンパレス 2F 「翼」
出席者数： 会員26名出席
司会： 川嶋会員

<天野会長挨拶>



おはようございます。

今日は難波さんもお元気におみえになり良かったです。

(現在お休み中の) 鶴飼さんにメールをしたら、治療の最終段階で、ゴルフはまだできないけど、早く出席したい。頑張ります。と元気そうなメールが返ってきました。

先月の例会は「相続について」のお話でしたが、ほんとは難波さんとかに一番聞いていただかないといけない内容だったのですがお休みで、残念だったと思います。

さて、私の極近くにもコロナに感染した方があり、いよいよ感染が近づいてきている気配を感じます。時々呑み屋で一緒になる西脇さんなんかは、クラブでマスクを外してみえるので、濃厚接触者となって危ないんじゃないかと心配をしております。皆さんも十分感染には気を付けて、健康第一でお願いしたいと思います。

<西協副会長>

おはようございます。

今、天野会長より（新型コロナには）十分気を付けるようにとのご指示を賜りましたが、私の身近な友人が陽性で入院をしました。それを知った瞬間に在宅勤務に切替え、PCR検査をしました。



病院では濃厚接触者とか友人に陽性が出て保健所を通じてPCR検査の指示がなければ、検査をしてくれません。自分でするには理由が必要ですので、某一流企業の役員に面談をするのにPCR検査の陰性証明を持って来いと言われていたという嘘を言って検査を受け、お陰様で陰性で会社で仕事をしております。

学校関係では、10月25日にホームカミングデーがオンラインで開催されたということ。野球部の入江大生がDeNAにドラフトで1位で指名されたこと。第一線で活躍してほしいですが、中日戦は避けてほしいと思います。

今日は1人ゲストとして櫻山貴文くんに来ていただいております。

後輩の面倒をみるのが先輩の役目ということで、私達の先輩もそのようにしてくださった訳ですから、是非後輩を支えていこうと…その代りに先輩の言うことは何でも「はい」か「イエス」と言えという力関係で、今日は何回か誘って来てもらっています。

今日は倉知さんの紹介で、日比遊一監督に講師としてご講演を賜るわけですが、明治絡みで言うと、監督が作られたドキュメンタリー映画で、

『健さん』という高倉 健の生き様をインタビュー形式で非常に面白く綴ったものです。TSUTAYAにもありますし、アマゾンでも買えます。

今日はどうぞ宜しくお願いいたします。

(ゲストの櫻山さんよりご挨拶)



皆さん、改めまして、おはようございます。

平成元年 商学部卒の櫻山と申します。校友会では名古屋地域支部の皆さんがお読みになられてるMUニュースを発行している広報委員会を担当していきまして、名古屋地域支部の幹事長職も兼務させていただき、お世話になっております。

歴史と伝統ある名水クラブにお招きいただき、大変緊張しております。仕事は熱田区で中小企業の経営課題の解決に向けたブランディング支援をして皆さんのお役に立っておるつもりです。

今年の8月に本を出しました。

「ブランディングは中小企業を救う！」定価1,650円お陰様で売っております。

ご興味のある方は是非、手に取ってお読みください。

本日はどうぞ宜しくお願い申し上げます。



◆◆卓話◆◆

講師： 映画監督・写真家 日比 遊一(ひびゆういち) 様

テーマ： 「なぜ私は映画にこだわるのか？」



名古屋市熱田生まれで、俳優になることを目指して東京都へ上京。

日活芸術学院で学ぶ。20代の頃、ニューヨークへ渡る。

アクターズ・スタジオの共同設立者のロバート・ルイスに師事し、

7年間、演技を学ぶ。

その後、写真家に転身。ニューヨークを拠点に活動している。

2016年、高倉健を題材にしたドキュメンタリー映画『健さん』を監督する。

* 2021年5月 全国ロードショー 『名も無い日』

熱田生まれの監督は、熱田の風景を投影しながら映画を完成されました。

(名司会者 川嶋会員によるインタビュー形式で進行しました。)

俳優になることを目指して東京都へ上京。日活芸術学院で学ぶ。

松田優作に出逢い、弟子にして欲しいと懇願したが、叶わず、彼に感化され、20代の頃、ニューヨークへ渡った。お金もなく、英語も話せず仕事もなく、80年代のNYの生活は厳しく、レストランでアルバイトをして生計を立てる。

本当は英語でシェークスピアを演じられる役者になりたかったが、ウォールストリートで働く日本人やヤクザしか仕事はなかった。

映画と写真の違いは？

映画はグループであり、脚本に書かれていることを自分の思い描くキャスト、思い描く色を出し、ロケをしながらチームワークで1つずつ消していく。

写真は全部自分でコントロールできる。写真は撮る人の心そのものである。

今の若い世代は手紙を書かない。なぜなら手紙をもらう機会がないから。デジタルで何枚も写真を撮って消し、良いものだけを見せようとする。それは今の人達の生き方に似ていると思う。映画は一度刻んだものは消せない。

元々映画を作りたかったが、映画はお金がかかるから、まずは自分で写真を撮り、絵コンテとして撮っていた写真が、偶々或るギャラリーのオーナーの目に留まり、初めて写真を買ってくれた。それがきっかけで写真が認められ、世界の美術館でコレクションされるようになった。自身のコレクター達に集まってもらい、実は写真でなく、映画が作りたんだと伝える。彼らの募ったお金で作ったのが、処女作『ブルーバタフライ』である。(米国にて初の長編映画 2017年12月2日 日本公開)

『名も無い日』について

この映画は5年前に企画したが、映画会社を使っていない。なぜなら映画会社より、製作条件として、1つはキャストをエグザイルとかジャニーズを使ってほしいこと。2つ目は舞台は東京ではいけないのかと言われ、気に入らなかった。キャストは俗っぽいものでなく、文芸作品として、名古屋の熱田神宮・平和公園・堀川を刻みたかったから。制作費用は、同級生が無担保で5千万円、後輩2人が5千万円ずつ出資してくれた。更に熱田と言えば「あつた蓬莱軒」ということで、鈴木社長にお話をし、即決で5千万円を出資していただいた。その4名による合計2億円で作られた奇跡の映画である。

こうして完成した映画は、宣伝広告費がなく、ゼロなので、名古屋から全国、名古屋から世界へ発信できるよう1人でも多くの方にご支援を募っているところです。
全編名古屋弁で展開し、コロナ禍の中で、命の尊さ、今タイムリーなメッセージが入っていると信じています。

<倉知会員より>

今日は名古屋発展のために監督にお越しいただきました。
『名も無い日』の未来チケットを是非ご購入ください。
そして、宣伝広告費を協賛いただける方を募っていますので、是非ともご協力をお願いいたします。



◆陶芸教室◆

日時： 11月29日（日）午前9時30分
12月27日（日）午前9時30分

場所： 喜多窯霞仙 工房
瀬戸市赤津町71番地
TEL 0561-82-3255



代表： 臼井 弘明会員（携帯 090-3300-2045）

◆ゴルフの会◆

日時： 11月6日（金）午前8時45分 集合
場所： スリーレイクスカントリークラブ
伊藤忠人会員 名誉の優勝！
賞金・賞品なし
岡崎 亨会員（携帯 090-8554-8078）



◆カラオケ同好会◆

日時： 開催日時は未定です。
場所： お待ちください。
会費：
代表： 林 純一会員（携帯 090-1411-4186）



■訃報■

鵜飼邦夫会員(S42年商学部卒)2020年11月24日22時25分ご逝去されました。
長きに亘り、名水クラブ活動にご尽力され、心より感謝申し上げます。
在りし日のお姿を偲びつつ、謹んでご冥福をお祈りいたします。

以上